

2018 年 3 月 19 日
日本郵便株式会社

社宅跡地を活用した不動産開発事業について － 保育事業者に対する建物賃貸 －

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男）は、東京都板橋区において、社宅跡地を活用した不動産開発事業として、待機児童の解消が求められている昨今の社会背景及び事業性を考慮し、子ども・子育て支援のため、保育所を建設しましたので、お知らせします。

当該保育所は株式会社ベネッセスタイルケアへ賃貸し、同社が認可保育所^{（注）}「ベネッセ 板橋三丁目保育園」として運営を行います。なお、「ベネッセ 板橋三丁目保育園」は2018年4月1日（日）に開園します。



建物外観（北東側から）



建物外観（北側から）

1 施設概要

名 称	ベネッセ 板橋三丁目保育園
所 在 地	東京都板橋区板橋三丁目36-6（住居表示）
敷 地 面 積	753.29㎡
延 床 面 積	464.09㎡
構 造 ・ 規 模	木造・地上2階建
竣 工	2018年1月31日
事 業 主	日本郵便株式会社
設 計 ・ 施 工	東急建設株式会社 住宅事業部
運 営 事 業 者	株式会社ベネッセスタイルケア
定 員	69名（0歳児6名、1歳児12名、2歳児12名、3歳児13名、4歳児13名、5歳児13名）

2 建物の特徴

子どもたちが毎日楽しく過ごせ、保護者の方は安心して子どもを預けられる、“もう一つの家”のような場所でありたい。「ベネッセ 板橋三丁目保育園」の建物には、そんな想いを込めています。

(1) 安全性に配慮するとともに、気持ちのよい空間に

- ・認可保育所としての基準遵守はもちろんのこと、出隅部分の面取りや、触れても痛くない樹木の選定など、子どもたちの安全性を第一に考えました。
- ・子どもたちが自然光を感じながら気持ちよく生活できるよう、保育室は外庭に面するように配置しました。
- ・木造建築ならではの表現として、2階の保育室では梁を露出させたことにより、木の温かみを感じることができます。

(2) “毎日楽しく登園してほしい”という願いを込めて

- ・曲線を多用し、楽しげでかわいらしい外観を目指しました。
- ・建物東面は、外壁から有機的な曲線で連続するバルコニーにより、2階で生活する乳児が、愛情あふれる親の腕の中に包まれるようなイメージでデザインしました。



2階保育室



外庭

以 上

【注釈】

(注) 認可保育所とは、児童福祉法に基づき国の設置基準（施設の広さ、保育士等の職員数、給食設備、防災管理、衛生管理等）を満たし、都道府県知事に認可された施設です。

保護者が就労や疾病などの理由で、0歳～小学校就学前の児童を家庭において保育できない場合に預かり、保育を行う施設で、通所する児童の心身の健全な発達を図る役割を有します。

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

不動産部 住宅開発担当

電話：(直通) 03-3504-9125

<ご案内時間>

平日：9:00～17:45

※おかけ間違いのないようご注意ください。